

令和5年第5回教育委員会議事録

開催日時	令和5年5月24日(水)
	午前9時30分～午前10時45分
場所	楽習館多目的ホール
出席者	教育長 井上 正人 教育長職務代理者 加藤 正道 委員 木下 史江 委員 高橋 洋一 委員 田口 理恵
事務局出席者	教育総務部長 千葉 靖志 学校教育部長 猪原 誠一 教育総務部副部長 井上 隆雄 学校教育部副部長 高橋 大祐 社会教育課長 小林 勝巳 文化財保護課長 高山 治 学務課長 山内 修 指導課長兼小中一貫教育推進室長 和田 進 学校ICT推進課長 松本 啓介 教育総務課庶務係長 関根 郁也

○ 開会の言葉及びあいさつ 井上教育長

会議事項

1. 会議録の承認について

(1) 令和5年第4回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 専決処分の報告について [説明者 山内学務課長]

(1) 八潮市学校教育審議会委員の委嘱について

この件につきましては、第4回定例会で、「公募」以外の方の委嘱についてご承認いただいたところでしたが、この度、「公募」の方2名の委嘱につきまして、5月開催の定例教育委員会を待たずに、教育長が専決処分させていただいたものでございます。

公募につきましては、4月24日(月)までの期間で募集しておりました。

このため、4月の定例教育委員会で間に合わなかったものですが、当学校教育審議会の第1回目の会議を5月24日、本日午後を開催するというスケジュールから、事前に会議の開催を周知する必要もあり、専決処分させていただいたものでございます。

4. 議 題

議案第22号

[説明者 千葉教育総務部長]

令和5年度八潮市一般会計補正予算案の提出について

教育に関する事務に係る部分の歳入歳出補正予算案を八潮市長に要求することについて、議決を求める。

令和5年5月24日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提 案 理 由 歳入歳出予算の不足を見込み、令和5年度八潮市一般会計補正予算案として八潮市長に要求するため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第23号 [説明者 小林社会教育課長]

八潮市社会教育審議会委員の委嘱について

八潮市社会教育審議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市社会教育審議会条例（平成11年条例第21号）第4条の規定により、議決を求める。

令和5年5月24日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提 案 理 由 前任者の退任に伴い、新たに委員を委嘱したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第24号 [説明者 小林社会教育課長]

八潮市青少年健全育成審議会委員の委嘱について

八潮市青少年健全育成審議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市青少年健全育成審議会規則（平成21年教委規則第1号）第2条の規定により、議決を求める。

令和5年5月24日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 前任者の退任に伴い、新たに委員を委嘱したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

5. 各部課長報告・連絡事項

●千葉教育総務部長

(1) 令和5年第2回八潮市議会定例会会期及び日程表(案)について

会期は6月1日から6月20日までの20日間で、6月9日に総括質疑、12日に総務文教常任委員会、15日、16日、19日に一般質問、20日に採決という予定となっております。

(2) 令和5年4月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

教育委員会への投書は2件ございました。各課からご報告申し上げます。

●小林社会教育課長

社会教育課への投書は1件、内容は、駅側にも図書館が欲しい。市役所出張所に返却や予約図書のみ借りられるのも有難いが、たくさんの本の中から見て選びたいとのことで、回答を要するものでございました。

回答に当たっては、投書者が最近、八潮市に引っ越しされてきた方とのことで、現在、本市の図書館は、市の中西部にある「八幡図書館」と北部にある「八條図書館」の2館があること。それぞれ、本の配架とともに、貸出、返却、予約、調べ物のお手伝いをするレファレンスなどの業務のほか、映画会やおはなし会などの図書館の利用を促進するための事業も開催し、多くの市民の方々にご利用をいただいていることをお伝え致した上で、図書館の利便性・機能強化の一環として、貸出と返却に特化した、駅前出張所図書窓口を開設し、駅前出張所が開庁

している月曜日から金曜日までの午前9時から午後7時までご利用いただけるよう、その充実に努めていることをお伝え致したところでございます。また、今後の本市の図書館については、本市の公共施設のあり方を示した計画において、サービスを充実させた上で、現状の2館体制を維持していくこと。適切な時期を見て統廃合及び再配置等を検討することとしていること。このことから、現時点においては、八潮駅周辺における新たな図書館施設の具体的な計画はないことをお伝え致すとともに、引き続き、現状の体制下において図書館における各種サービスの向上に努めていく旨を回答致したところでございます。

●山内学務課長

学務課への投書は1件、内容は、「給食を美味しくしてほしい。給食が美味しなくておかわりもできないし、勉強に集中できない」という内容でした。

回答といたしましては、本市の学校給食は、①食の安全、栄養のバランス、質の向上などに重点を置いて給食を作っている、ということ、また、②教育委員会の栄養士が献立を考え、栄養価、味、盛付けの色合い、量をはじめ、衛生面などを考えていること、そして、③より美味しい給食を提供できるよう今後も研究を重ねる、といった内容で回答をいたしました。

●猪原学校教育部長

(1) 市内小・中学校の様子について

まず始めに、5月20日に市内中学校の体育祭が開催されました。天候が良くなかったため、八條北小学校と八條中学校の合同運動会については、5月21日に延期して開催されました。当日は、朝まで雨が降っていたため、多くの先生方が早朝から出勤して子どもたちのために校庭整備を行っていました。また、さまざまな制限がない中での開催ということから、どの会場も多くの保護者の方々の参観が見受けられました。当日の天候は曇りだったため、熱中症も出ず、大きな怪我もありませんでした。ただ、5月18日に大原中学校で行われた予行練習で、熱中症で3名の生徒が救急搬送され、24名の生徒が体調不良を訴えました。

学校としましては、保護者へ謝罪の通知を発出し、体調不良となった該当生徒の保護者の方に聞き取りを行い、1件1件丁寧に対応しました。熱中症対策として、ネッククーラーや予防タブレットの用意、生徒席へのテント設置などを行いました。教育委員会としましては、ほかの市内14校にも情報共有し、熱中症対策のお願いをしました。大原中学校からは、来年度は体育祭当日と同じように予行練習にも予備日を設けるなどの対策を行うとのことでした。

次に、コロナ5類移行後の学校の様子ですが、登下校時や学校内でもマスクを着用している児童生徒が多いという印象を受けています。先生方は児童生徒へマスクの着用義務がないことを繰り返し伝えてはいるものの、強制できないことからこのような現状となっております。給食の時間は、黙食は実施していませんが、敢えてたくさん話をするということもないので、これから徐々に慣れていくと捉えています。

最後に、6月は県・市において、食育月間ということで、引き続き衛生管理の徹底と食育の推進を各学校へお願いし、教育委員会の職員が各学校を巡回して、衛生管理の確認や食育指導を行っているところでございます。

●千葉教育総務部長

(1) 大瀬小学校の増築について

大瀬小学校の増築につきましては、令和5年4月から工事の着工を予定しておりましたが、令和5年3月1日に行われた工事入札は不落となっております。令和5年4月26日に再度工事入札を行いました。不調であったため、現在対策を検討しているところであります。

工事入札結果の分析としまして、2回目の入札不調を受けまして、業者に聞き取り調査を行った結果、年度内の工事完成が困難であることが判明しております。さらに、昨今の国際情勢による資材高騰や資材不足などから、今後、改めて増築工事を発注する場合、十分な工期と工事費を設定する必要があります。

続いて、対策の検討にあたっての課題とその対策についてです。当初の工期は、

令和5年度中に増築の校舎を完成させ、新年度から使用することを予定しておりました。これからの発注では、年度内の完成は難しいため、年度を繰り越す必要がございます。しかしながら、必要な教室数は早急に確保する必要があることから、工事の発注に向けて工期の短縮を図るための手法を検討する必要がございます。

工事費については、現時点における労務単価や資材単価などの入れ替えをして積算していますが、当初予算の444,000千円を超える見込みでございます。工事費や整備手法の見直しの検討が必要と考えております。

あらゆる手法で校舎の増築を検討しておりますが、令和6年度当初からの増築校舎使用開始は難しい状況でございます。そのため、増築校舎建築までの期間につきましては、現在の特別教室を一時的に普通教室に転用して対応することといたしますが、整備が必要となる教室数については、児童数の推移を踏まえて検討したいと考えております。

これらを踏まえまして、5月末までに対策案について内部調整をしまして、6月8日に正副議長説明と6月9日以降会派説明において、具体的な方策の報告をしたいと考えております。教育委員の皆様には、6月22日の教育委員会定例会において、ご報告させていただきます。

●小林社会教育課長

(1) 命の大切さを学ぶ講座「いのちのおはなし」について

命の大切さを学ぶため、市内5つの小学校において、助産師であり看護師でもある、直井亜紀先生を講師に招き、「いのちのおはなし」を実施してまいります。

この講座では、例年、児童とその保護者を対象に命の誕生、大切さを再認識し、誰もがかけえのない尊い命で、家族の宝物であること。命への責任も伝えながら、思いやりや自尊心を育む学習プログラムを展開するなど、命の大切さ

と生きることの責任を改めて考え、伝える場となっているところでございます。

(2) 令和5年度 やしお市民大学・大学院の入学状況について

5月13日(土)に、学長である大山市長、副学長である井上教育長、教育委員の皆様にもご出席をいただき、令和5年度のやしお市民大学・大学院の入学式と始業式を無事に挙行いたしましたところでございます。

本年度は、やしお市民大学の第1学年20期生13名、第2学年19期生9名、市民大学院の16期生4名の計26名の学生数となっております。

本年度の特徴として、20代女性、40代男性と幅の広い年齢層の学生が入学いたしましたところでございます。

なお、市民大学では平成15年から令和4年までで375名、市民大学院では平成19年から令和4年までで85名の計460名の方がご卒業されていることを合わせてご報告申し上げます。

●高山文化財保護課長

(1) 体験講座「布ぞうりづくり」の実施結果について

今回の講座は、日本人の洋装化により靴が普及する以前、貴賤を問わず多くの人々に愛用されてきた「ぞうり」を取り上げ、その発生起源とその後の進化について紹介するとともに、実際に布キレを材料とした「ぞうり」の製作を通して、わが国の気候風土に適した履物としての機能性についても理解してもらうことを目的に開催しました。

受講者は一般成人10名で、資料館職員とボランティアのアドバイスを得ながら、自身の足に合った「ぞうり」一足を完成させました。

今回の講座を介して、自然と共生し、環境負荷の少ない生活を営んでいた時代をあらためて見直す契機としていただけたのではないかと考えております。

●山内学務課長

(1) 学校給食について

はじめに、「学校給食費の収納状況」についてご説明申し上げます。4月から3月までの収納率でございますが、5月22日現在、小学校が「99.97%」、中学校が「99.81%」、小中学校を合算した収納率は「99.91%」、未納額は「244,701円」となっております。令和4年度分の納入期限は5月31日でございますので、あと数日の間に入金があった場合には、収納率はさらに上がる可能性があるものでございます。

資料はございませんが、今月から食育指導を開始しております。

1学期は、小学校、中学校ともに2年生を対象に実施してまいります。

小学校につきましては、食育を担当する栄養士がクラスと一緒に給食を食べたいと考えております。この対応は、コロナ禍の前まで行っていたものでございまして、再開をした、というような形でございます。

●和田指導課長兼小中一貫教育推進室長

(1) 令和5年4月・5月 事件・事故報告について

事件・事故報告は10件、内訳は、いじめが2件、熱中症による救急搬送が2件、火遊びが1件、不審者が1件などでございます。

今年4月から重大事態に発展する心配のあるいじめについては、県または国への報告と相談が義務づけられておりますが、今回の2件のいじめについては、この前段階の、継続して見守りが必要となる事案でございます。

内訳としましては、小学校が1件、中学校が1件で、いずれも数日間本人が登校できない日が続きましたが、その後登校できるようになったとの報告を受けております。引き続き、状況を見守ってまいりたいと考えております。

また、昨年度から懸案となっている駅前公園の利用状況につきまして、各学校で見守り等を含めた丁寧な指導を行っている成果もあり、今年度に入ってから

はほとんど報告のない、落ち着いた状況が続いております。今後も各学校で警察等の関係機関と協力しながら対応してまいりたいと考えております。

(2) 八潮市教育委員会教科書採択について

今年度は、6月15日(木)から14日間、教科書展示会が開催されます。教育委員の皆様には、今後、八潮市の採択案をご検討いただくこととなりますが、教育委員の皆様の調査研究につきましては、担当の指導主事から連絡をさせていただき、教科書展示会の出欠を含めて相談をさせていただきながら、進めてまいりたいと考えております。教育委員の皆様に担当していただく教科につきましては、資料のとおりです。本日定例会終了後、委員の皆様に見本本を配付いたします。

今後の予定としましては、7月の教育委員会定例会で調査結果の報告と八潮市の採択案を決定いたします。その後、7月27日の第2回採択協議会において、協議会の採択をいただき、その結果を踏まえて8月2日に実施いたします教育委員会臨時会において、八潮市の採択教科書を決定いたします。

●松本学校 ICT 推進課長

(1) 八潮市 GIGA スクール通信 (第 36 号) について

第 36 号として発行しました GIGA スクール通信の前半部分につきましては、前回の教育委員会でもご報告しました、4月19日の ICT スタート研修について取り上げております。当日は新たに本市に着任・異動された先生方を対象に、八潮市 GIGA スクール構想の概要説明のほか、実際に Google の情報共有アプリケーション (Google Classroom) 等のデモ環境での基本操作やグループワークを行い、学校 ICT の活用に係る基礎的な知識習得のためのご説明をしております。

また、GIGA スクール通信の後半では、学習用端末のクロームブックを使用して、中学 3 年生の全国学力学習状況調査のスピーキングテストを行なった様子を取り上げております。生徒はクロームブックにヘッドセット (ヘッドフォンと

マイクのセット)を接続し、画面の説明に従って、個別に英語のスピーキングを行いました。

教育の ICT 化の進展に伴い、このようなコンピュータを使った試験の実施も今後拡大していくものと考えております。

(2) 教育委員会からのメッセージ一斉送信テストの実施について

本市の導入している校務支援システムには、保護者に対しスマートフォンのアプリを通じて、メッセージ、画像データなどを送信する Home & School の機能が実装されており、すでに各校から保護者に対して様々なメッセージを発信しており、保護者との情報共有に活用されております。

このたび、教育委員会から保護者への各種情報、周知事項等の一斉配信の実施に向けて、メッセージの送信テストを予定しておりますのでその内容をご説明いたします。

送信テストの実施日については令和5年6月7日(水)とし、同日午前10時から正午までの間に教育委員会よりテストメッセージを送信いたします。

資料の裏面にテストメッセージの受信イメージを掲載しております。

送信対象は、Home & School に配信情報を登録している教職員を含むすべての利用者とし、八潮市教育委員会からの一斉送信テストである旨と、テストメッセージの受信結果に関する連絡等は不要である旨を記載したメッセージを送信いたします。

各校には、一斉送信テストの実施日時等についての保護者への周知にご協力いただくほか、市ホームページにもテストの実施日時等に関する情報を掲載する予定でございます。

一斉送信テストの実施の結果を踏まえ、教育委員会内における保護者へのメッセージ一斉送信に関する基準を定めて、早期に教育委員会からのメッセージ一斉送信の準備を進めてまいりたいと考えております。

[教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑]

○加藤教育長職務代理者

今現在、不登校となっている児童生徒数と不登校の児童生徒に対する学習支援について教えてください。

●和田指導課長兼小中一貫教育推進室長

手元に詳しい資料がございませんが、少ない学校では10名に満たず、多い学校では10数名の不登校の児童生徒がいる状況です。また、ICTを活用した学習支援を活用しているという報告もありますし、フリースクールの学習の成果を学校でも共有するなどさまざまな対応を行っているところでございます。

○木下委員

大瀬小学校の増築について、詳しく教えてください。

●千葉教育総務部長

教室数がどれだけ不足しているのかという現状を把握することが重要であると考えています。近年は市内全体の児童数の増加率はそれほど高くないというのが現状ですが、大瀬小学校区については、現在推計中のため、現時点で詳細についてご説明することが難しい状況です。

5月末までに内部で調整を行い、6月中に議会及び教育委員会においてご説明いたします。

○田口委員

最近学校でインフルエンザの感染が流行しているという報道がありますが、八潮市内の状況について教えてください。

●猪原学校教育部長

昨年末は数件の発症の報告がありましたが、令和5年度に入ってから報告はございません。マスクの着用が自由化していますが、手洗いやうがいなどの基本的な感染症対策を引き続き実施していきたいと考えております。

○田口委員

児童生徒は手指消毒を行っているのでしょうか。

●猪原学校教育部長

消毒を設置している学校は行っていますが、ほとんどの学校が水道に設置してある石鹸でしっかりと手洗いをを行うようにしています。

○田口委員

I C Tに関して、市内で共通して使用している教材などがあるのか教えてください。

●松本学校 ICT 推進課長

システム環境という面では、ネットワークや各学校に導入しているソフトウェアは統一されていますが、どうしても先生方の習得状況等に個人差が生じてしまうため、統一を図ることは難しいのが現状です。

指導主事を中心に各学校から要望等をお聞きして、個別に対応させていただくオーダーメイド研修を実施するなどして、できる限りサポートしていきたいと考えております。

○田口委員

学校 I C T 推進課がフォローアップ研修などで学校に訪問した際に、他の学校の活用事例を紹介することはあるのでしょうか。

●松本学校 ICT 推進課長

学校 I C T 推進課から他の学校の先生方の個別の活用事例を紹介することは、定例的には行っておりません。

●和田指導課長兼小中一貫教育推進室長

補足として、小中一貫教育推進検討部会において、I C T 部会を設け、各学校の代表の先生方にお集まりいただき、お互いの学校での活用事例を紹介し、共有しています。今年度は5回のうち2回の時間を使って、I C T の活用が盛んな学校へ授業見学に伺い、フィードバックを行う予定です。

また、G I G A スクール通信を通して、各学校へ情報共有を行い、学校間の活用の差を埋められるよう進めているところでございます。

●井上教育長

ソフトの活用状況については、定期的に報告があり、八潮市は若い先生方が多いからか、県内の他市町村に比べて、稼働率やソフトの活用率は高い状況です。

それでも八潮市だけで見れば、まだまだ活用の余地がありますので、学校ICT推進課で継続して研修を行っていく必要があると思います。

○木下委員

外国人の児童生徒がタブレットを使用する際は、その国の言語表示で対応しているのでしょうか。

●猪原学校教育部長

日本語以外の言語表示での活用は難しいですが、会話も含めてポケトークやタブレット内のアプリを活用しながら、フォローアップしているところです。

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。